

平成29年度

第1回石狩市文化財保護審議会

日時：平成29年6月20日（火）10：00～

会場：石狩市民図書館 視聴覚ホール

【日程】

1. 会長あいさつ

2. 部長あいさつ

3. 報告事項

1) 平成28年度文化財関係事業について

①文化財関係事業の状況

②研究活動の状況

③プロジェクトMの活動報告

2) 平成29年度文化財関係事業について

①文化財関係事業計画

②平成29年度プロジェクトMの活動

3) 学校統合に伴う石狩小学校校舎の活用について

4. その他

**いしかりの教育は
「こんにちは」から始めます。**



石狩市教育委員会

※上の絵は、手話で「こんにちは」
を表しています。

3. 報告事項

1) 平成28年度文化財関係事業実績について

①文化財関係事業の状況

■石狩市文化財保護審議会 開催状況

第1回

開催日 平成28年6月6日(月) 午後2時～

会場 石狩市役所 201会議室 委員出席 7名

第2回

開催日 平成28年10月13日(木) 午前10時～

会場 石狩市民図書館 視聴覚ホール 委員出席 7名

■資料館入館者数(平成28年4月～平成29年3月)

いしかり砂丘の風資料館 2,642人

はまます郷土資料館 1,165人

■講座(別紙1参照)

体験講座 7件(9回)

野外講座 3件

連続講座 1件(2回)

講演・トーク等 6件

計 17件(20回)

■展示(別紙1参照)

テーマ展等 4件

■小中学校の来館利用

団体見学数 10件

■石狩紅葉山49号遺跡を活用した出張授業等

石狩小学校:出張授業 4月13日 来館授業 4月20日(出張授業に関連)

第6学年/社会(日本の歴史)

石狩紅葉山49号遺跡から縄文時代について学ぶ

緑苑台小学校:出張授業 6月21日

第4学年/総合的な学習の時間「ふるさと 石狩」学習

石狩紅葉山49号遺跡について学ぶ

:出張展示 6月20日から6月24日まで

石狩紅葉山49号遺跡からみつかった縄文時代の暮らしと道具

■石狩ファイルの発行

(10テーマ追加、No.151-160)

- 151 石狩一無事の民像
- 152 古石狩湾
- 153 旧木村家住宅（木村番屋）
- 154 スカンジナピア館
- 155 真宗興正派紅葉山了恵寺
- 156 了恵寺百年記念法蔵館 為衆開法蔵
- 157 暑寒別天売焼尻国定公園
- 158 新札幌団地
- 159 オオムラサキ
- 160 鯨塚

■資料館だより「エスチュアリ」刊行

石狩市や石狩周辺の歴史と自然に関する話題、展示資料にまつわる話、調査研究の速報などを掲載。資料館・図書館等で配布・ホームページに掲載（PDF版）
No.50～52（平成28年度）

■資料館ホームページ公開

開館情報、講座・展示のお知らせ、その他トピック等の情報発信
13回更新（H28年度）

■「資料館活動レポート」公開

資料館の活動やトピック等の紹介（資料館で閲覧・市民図書館に掲示）
No.25～50（平成28年度）

■石狩市内小中学校向け News Letter 2016 発行

学校と資料館との連携授業や活用事例について紹介

■ボランティアの育成、活動の推進

いしかり砂丘の風の会（6人、随時）
資料館の展示解説、講座の補助など

石狩ファイル編集委員会（5人、編集会議4回／年）
石狩ファイルのテーマ選定、執筆、編集

ホネボラ（骨格標本製作ボランティア）（8人、随時）
石狩の脊椎動物（主に海生哺乳類）の死体を処理し、骨格標本を製作する

■埋蔵文化財保護にともなう協議・調査等

周知の埋蔵文化財包蔵地の有無に関する照会：84件
埋蔵文化財保護に伴う事前協議：11件、試掘調査：1件

■他施設・他市町村等との連携活動

いしかり館ネットワーク

市の社会教育関連4施設が連携し、よりよい学習機会・情報の提供等を通してまちづくりを進めていくことを目的とする。

加入施設：石狩市民図書館、石狩浜海浜植物保護センター、石狩市公民館

CISE（ちせ）ネットワーク

科学系博物館・図書館の連携による実物科学教育の推進のためのネットワーク。札幌周辺地域（札幌市、石狩市、小樽市、北広島市）の教育施設が連携し、実物科学教育を進める。

主な加入施設等：北海道博物館、円山動物園、札幌市中央図書館、おたる水族館、北広島市エコミュージアムセンター、石狩浜海浜植物保護センター、他
事務局：北海道大学総合博物館

ストランディングネットワーク北海道

北海道内における鯨類の座礁・漂着・混獲（ストランディング）調査の重要性を啓発し、その情報と標本を広く収集して一般市民・学術研究者に公表・配分することにより、海洋と鯨類に関する啓発と理解を深める。

主な加入施設等：酪農学園大学、帯広畜産大学、北海道博物館、国立科学博物館、他

事務局：北海道大学大学院水産科学研究院

■報道等（記事掲載、放送）

2016.05.06 FM North Wave（ラジオ）MOVE on HOKKAIDO「プロジェクトMの活動」

2016.05.07 北海道新聞朝刊（石狩）「テーマ展／絵はがきから見る戦前の石狩」

2016.05.15 AIR-G（ラジオ）ほっかいどう宝島「縄文土器について」

2016.06.03 読売新聞 「ビーチコーミングで宝探し」

2016.07.22 朝日新聞朝刊 「光を見に行く／砂のまち 人来る前の主は」

2016.07.29 朝日新聞朝刊 「光を見に行く／迫る地層900万年前の海」

2016.08.13 北海道新聞朝刊（石狩・当別）

「イルカの骨格 観察して／テーマ展 海辺のホネ図解 ネズミイルカのすべて」

2016.08.16 北海道新聞朝刊（石狩・当別）

「緑に輝く石狩浜の夕日／石狩浜のグリーンフラッシュ」

2016.09.30 北海道新聞朝刊（札幌圏）

「石狩の海辺 魅力探ろう／トークイベント ウミオロジー開催案内」

2016.10.20 北海道新聞朝刊（石狩・当別）

「かいや丸木舟13点間近に／テーマ展 石狩紅葉山49条遺跡の舟と櫂」

2016.10.22 北海道新聞朝刊（石狩・当別）
「来月3日 石器テーマに講演会／講演会 縄文のくらしと石器～石狩紅葉山
49号遺跡出土の石器使用痕分析からわかること」

2016.10.28 北海道新聞朝刊
「どうおう見聞録 珍品、名品 うちの「お宝」／チョウザメの剥製」
2016.10.29 STV ラジオ サタデーインフォメーション「STV ラジオ企画
バスツアーにともなう施設紹介・缶詰体験紹介」

2016.11.23 北海道新聞朝刊
「初の石狩遺産認定 26日にシンポジウム／プロジェクトM」
2016.11.26 北海道新聞朝刊
「石狩遺産3件初認定／市民グループ（プロジェクトM）地元の誇り ツアー
企画」

2016.12. おしゃひろ 12月号
「石狩遺産シンポジウムで3件認定／プロジェクトM」
2016.12.02 北海道新聞朝刊（石狩・当別）「指定文化財／龍澤寺の鰐口」
2017.01.05 HBC ラジオ ナルミッツ 「石狩浜周辺紹介」
2017.01.14 朝日新聞 「石狩鍋」
2017.02.10 北海道新聞（札幌圏）
「アザラシのんびり／石狩川河口／市内の場崎さん撮影」
2017.3.18 NHK総合テレビ おはよう北海道土曜プラス
「春を感じる／ビーチコーミング」

■ 紀要の刊行

第7巻 2017年3月発行、200部、66pp、5編（＋口絵2編）
志賀健司：2016年の北海道石狩湾沿岸におけるコウイカ殻の漂着。
荒山千恵：石狩紅葉山49号遺跡を活用した出張授業・出張展示の実施（3）。
齊藤快・福土愛梨・土屋翔太・高橋亮介・鳥本愛音・松橋廉・若月聡・渡部友

子：

石狩砂丘におけるクロコウスバカゲロウ（アミメカゲロウ目：ウスバカゲロウ科）幼虫の巣穴づくり行動Ⅱ—高温下ではどのような場所を選択して巣穴を作るか—。

木戸奈央子：旧浜益村澤谷家文書の酒税関係資料について。
荒山千恵：石狩紅葉山49号遺跡の丸木舟と櫂

② 研究活動の状況

■ 広報いしかり連載「いしかり博物誌」（隔月連載、第143-148回）

143. 絵はがきの裏側（工藤）
144. 石狩浜は漂着物の季節（石橋）
145. サケの手（志賀）
146. 縄文文化の舟と櫂（荒山）
147. 三岸 好太郎のアトリエ（工藤）
148. 海揚がりの神様仏様（石橋）

■研究成果の公開

論文等

工藤義衛, 2016. 寒塩引に関する文献. いしかり暦 (石狩市郷土研究会誌), 30: 25-35.

学会発表等

志賀健司, 2016. 石狩湾沿岸における過去 11 年間のアオイガイ漂着と海面水温との関係 漂着物学会 (第 16 回) 北海道大会 (札幌) (2016 年 10 月)

工藤義衛, 2017. 石狩弁天社の変遷について 石狩市郷土研究会例会 (2017 年 3 月)

志賀健司, 2017. 古石狩湾から花畔砂堤列、融雪プールにキタハウネンエビ (ポスター) 石狩川流域湿地・水辺・海岸ネットワーク設立記念フォーラム/湿地から北海道の未来を考える (2017 年 3 月)

コラム・解説・雑文等

志賀健司, 2016. 石狩砂堤列の融雪プールとキタハウネンエビ (『北の学芸員とっておきの《お宝ばなし》 北海道で残したいモノ 伝えたいコト』北海道博物館協会学芸職員部会編, 35-39.)

荒山千恵, 2016. 縄文時代の「木の器」ー石狩紅葉山 49 号遺跡から (『北の学芸員とっておきの《お宝ばなし》 北海道で残したいモノ 伝えたいコト』北海道博物館協会学芸職員部会編, 299-302.)

荒山千恵, 2017. 紹介・書評『北の学芸員とっておきの《お宝ばなし》 北海道で残したいモノ 伝えたいコト』, 北海道民族学, 13:58-60.

■講師派遣等

2016.04.13 出張授業「石狩紅葉山 49 号遺跡から縄文時代について学ぶ」石狩小学校 (荒山)

2016.05.16 ちえりあ/さっぽろ市民カレッジ (石狩浜、砂丘の風資料館) 「ビーチコーミングから見る環境/漂着物からわかること」 (志賀)

2016.06.21 出張授業「石狩紅葉山 49 号遺跡を学ぶ」緑苑台小学校 (荒山)

2016.07.06 縄文世界遺産道民会議「縄文夏まつり講演会」札幌市地下歩行空間 (工藤)

2016.07.13 石狩市地震災害を学ぶ会 (望来～濃昼) 「石狩の地質/樺戸山地」 (志賀)

2016.07.27 石狩市教職員サマーセミナー (八幡、本町地区) 「石狩の歴史 ヒストリア/本町・八幡地区巡検」 (工藤)

2016.08.02 石狩市教職員サマーセミナー (八幡、本町地区) 「石狩の歴史 ヒストリア/本町・八幡地区巡検 2」 (工藤)

2016.08.08 海辺ファンクラブ「石狩浜サバイバルキャンプ」 (マウニの丘) 「空と星と雲の話、スターウォッチング」 (志賀)

2016.10.23 漂着物学会北海道大会 (望来) 「野外巡検の案内」 (志賀)

- 2016.11.05 海辺ファンクラブ・海浜植物センター（望来、砂丘の風資料館）「化石採集、標本製作」（志賀）
- 2016.11.20 海辺ファンクラブ・海浜植物保護センター（花川北コミセン）「石狩海岸フォーラム／石狩浜の定点観測と漂着物との出会い」（志賀）
- 2017.02.21 平成 28 年度 石狩管内市町村別教育推進会議（石狩市役所）「石狩市内の遺跡を活用した出張授業の取組」（荒山）

③平成 28 年度 「プロジェクトM」の活動

石狩市の自然、歴史、文化など、さまざまな魅力を見つけ出し、また、広めながら、市民の交流や地域の活性化を目指す市民グループ。会員 15 人。

石狩市の自然遺産・文化遺産、エコミュージアムに関する活動
解説パンフレット編集、勉強会等

■「石狩遺産」の選定

2016 年 11 月の「石狩遺産シンポジウム」において、「石狩遺産」が 3 件認定された。

石狩遺産第 001 号 石狩河口地域における鮭漁の歴史遺産群（構成資産 33 件）

石狩遺産第 002 号 紅葉山砂丘～6000 年前の海辺から陸地への変化と人との関わり（構成資産 9 件）

石狩遺産第 003 号 厚田本村市街～ニシン文化を伝える厚田本村（構成資産 11 件）

■「石狩遺産マップ」の作成

認定された 3 件の「石狩遺産」をめぐるマップを作成し、配布する。

2) 平成 29 年度文化財関係事業計画について

①文化財関係事業計画

■講座（別紙 2 参照）

体験講座	6 件
野外講座	3 件
講演・トーク等	3 件（ 4 回）
計	12 件（13 回）

■展示（別紙 2 参照）

テーマ展等	5 件
-------	-----

■石狩紅葉山 49 号遺跡を活用した小・中学校における出張授業・出張

展示

石狩小学校 出張授業 4月12日 来館授業 4月19日(出張授業に関連)
紅南小学校 出張授業 4月27日
緑苑台小学校 出張展示 6月26日から30日まで 出張授業 6月29日

■厚田区・浜益区文化財調査活用事業

厚田区及び浜益区における歴史的建築物の調査や、自然遺産の映像資料作成のためのドローン撮影を行う。

■鮭の博物誌刊行事業

鮭のまち石狩として、鮭にまつわる文化を集大成し、鮭文化を発信する「鮭の博物誌」の編集、刊行を行う。」

■史跡看板整備事業

浜益区の史跡「ハママシケ陣屋」の解説看板及び陣屋敷地内部の順路に案内看板を整備する。

■厚田学・浜益学講座開催事業

厚田区及び浜益区に関する歴史・産業・文化・自然等の魅力について理解を深めるため、「厚田」「浜益」で学ぶ講座等を開催する。

②平成29年度 「プロジェクトM」の活動

■新たな「石狩遺産」の選定

昨年度認定された石狩遺産3件に次ぐ認定を行う。

■石狩遺産の「タネ」の募集

「石狩遺産」を構成する要素となる要素となる“タネ”を市民から募集する。石狩に関する自然や歴史、文化などを有形無形にかかわらず受け付ける。

■「石狩遺産マップ」の作成

今年度新たに認定する「石狩遺産」をめぐるマップを作成し、配布する。

■「石狩遺産」をめぐるツアーの企画

作成したマップをもとに現地を巡り歩くツアーを実施する。

3) 学校統合に伴う石狩小学校校舎の活用について

①本町・八幡地区の学校整備の具体策について

平成 29 年 2 月 14 日に開催した、平成 28 年度石狩市教育委員会会議 2 月定例会において、次のとおり議決されました。

記

- 1 現在の八幡小学校の施設を活用し、石狩小学校と八幡小学校を統合した新たな学校を開校する。
- 2 統合校は、平成 32 年度に開校する。
- 3 上記 1 に際し、本市を代表する伝統校としての特色ある学校づくりを進める。
(ふるさとに関する学習、放課後児童の環境整備、図書館機能の充実、コミュニティ・スクールの導入などの検討)
- 4 市教委は、石狩小学校の通学区域の児童へのスクールバスを運行する。

②保護者・地域説明会（H28.1 月下～2 月上）で寄せられた意見要望について（抜粋）

- ・質問：石狩小を閉校した後の後利用について
回答：歴史的建造物として価値のある円形校舎の活用を検討する。「石狩発祥の地・本町地区のシンボル」「石狩市の歴史を語るレガシー」として、解体は行わず、まちの歴史文化を後世に引継ぎ伝える歴史館的な施設として活用する方向で検討する（※統廃合が決定した際には、利活用に係る検討会を設置し、具体化する。）